

# いにし

題字：角川誠様

2012年1.2月号

第63・64  
新年特別  
合併号

あざい  
リハビリテーション  
クリニック

長浜市野瀬町828番地  
TEL0749(76)8111  
平成24年1月15日発行



## あけましておめでとうがます

今年もよろしくお願ひ申し上げます。

### 常勤内科医2人体制を実現

より充実した診療体制目指して

2004年4月旧浅井東診療を引き継いで開設したあざいリハビリテーションクリニックもお陰様で間もなく8年を経過しようとしています。

私たちはこの上草野に住み仕事をさせていただく中で多くのことを学ばせていただきました。中でも素晴らしい環境の下で長いこと暮された方にとって、地元こそが安寧の場であることは多くの皆様から教えていただきました。そして、その地元で少しでも長く健康に暮らしていただくことが私たちの使命であると考えてきました。

市立長浜病院、長浜赤十字病院まで車で走れば30分程度でつくとはいえ、他に医療機関がないこの地域では、医療機関としての継続を保証

することからスタートしなければなりません。皆様ご承知のように多くのスタッフが名古屋から通い仕事に従事してきました。

### 新院長決定

何よりもあざいリハビリテーションクリニックの継続、安定にはスタッフの地元化が欠かせません。院長として赴任される松井医師は野瀬出身であり学生の時から最終的には地元で診療に当たりたいとの意思を持ち、その為の研鑽をつまれ今まさに脂がのりきった臨床医です。さらに彼が所属する北海道家庭医療学センターは、わが国で数少ない診療所で臨床医を教育することができシステムを持った組織でもあります。



医療法人あいち診療会  
理事長 畑 恒土

今後このあざいリハビリテーションクリニックでも臨床研修医を育てていく取り組みもしていく計画です。この地で医師の教育をすることで、次なる後継者の確保の心配も不要になるものと期待しています。「高齢の患者様からは「死に水を取っておくれ」と勿体ないお言葉を頂戴しています。今までよりこの地に滞在する時間が短くなり十分ご期待に添えないかもしれませんが、この地が好きでありいつまでもかかわり続けさせていただくつもりです。同時に、今の体制よりもはるかに安定した診療をお約束できることを喜んでいきます。今後も皆様により満足していただける診療所を目指してまいりますのでご協力のほどよろしくお願ひいたします。

### 医者教える 健康あれこれ

【携帯電話は癌の原因になるか?】

携帯電話を使用すると癌や脳腫瘍にないやすいか?これは携帯電話が使われはじめた頃に盛んにささやかれた疑問です。現在の日本ではさらに普及した携帯電話ですが、今回改めて大規模な研究の結果が発表されたのでお伝えします。結論としては、癌や脳腫瘍が増えるようなことはありませんでした。

研究が行われたのはデンマークで、320万人の30歳以上の方を対象として1990年～2007年の間にどの程度の癌や脳腫瘍が発症し、携帯電話を使う人にそういった癌が多いかどうか詳しく調査されました。その結果すべての癌、喫煙関連の癌、脳腫瘍のいずれとも携帯電話の使用と関連は認められず、それは使い始めてからの期間が長くても認められませんでした。

一方でこの調査では、携帯電話を何年使っていたか?で分けており、実際に何時間使っていたか?という事は調査されていません。また、データはあくまでも30歳以上の成人であり、子供でも安全であるかどうかはまだ確認されていません。

# 新年挨拶



施設長 笹岡 真由美

新年、あけましておめでとうございます。

平成 23 年は日本にとって悲しい大惨事の年でした。日本国民が一丸となって支援を行った年でもあります。いろいろなエピソードを伝え聞き、今まで以上に日本人は素晴らしいと思いました。

当施設におきましても 3 月末にて療養棟を閉鎖し、皆さんの足として親しまれた無料送迎車の運行を中止するなど、ご迷惑をおかけしてしまった方には申し訳なく思っています。これもひとえに等施設の維持継続のためとご理解いただければと思います。

本年 4 月には北海道家庭医療学センターより松井先生と宮地先生 2 名の新しい先生を迎え地域の方々がより安心して暮らし続ける医療を行う体制を整えます。

地域の方にはボランティア活動によって助けていただいています。どれだけ皆様の活動が私どもに勇気を与えてくださっているかは言葉に出来ません。いつまでも、一人になっても元気で暮らせる地域になるようにいくらかのお役にたてれば幸いです。

昨年のクリスマスにサンタクロースから頂いたプレゼントは真っ白な降りものでした。旧浅井町に来て、初めは雪にはしゃぐわたくしでしたが、最近はため息しか出なくなりました。地域の方々は毎年の雪かきが避けられず大変な思いをすることでしょうそれを何十年も続けたことには頭が下がります。最近近所の方から「雪かきのコツを覚えたな～」とほめてもらえるようになりました。

本年も皆様方が健康で過ごされることを心よりお祈り申し上げます。

## クリニックからのお知らせ

◇ 2012年1月より◇

整形外科の診療時間が下記のように変更されます。

月の第4週 火曜日 水曜日 午前のみ 9:00 ~ 12:00

※都合により診察日時が変更される場合がございます。

## 内科外来担当医

	午前	午後
月	畑 9:00 ~ 12:00	畑 5:00 ~ 7:00
火	畑 9:00 ~ 12:00	畑 5:00 ~ 7:00
水	畑 9:00 ~ 12:00	畑 5:00 ~ 7:00
木	畑 9:00 ~ 12:00	下島 4:00 ~ 7:00
金	岡崎 9:00 ~ 12:00	岡崎 4:00 ~ 7:00
土	岡崎 9:00 ~ 12:00	交替制 3:00 ~ 6:00
日	交替制 10:00 ~ 13:00	

## 1月・2月の内科休診日

祝祭日、整形外科診療日の午前は休診  
1/1 ~ 1/3 (正月休み) 1/9 (月・祝)  
2/11 (土・祝)  
午前休診日: 1/24 (火) 2/28 (火)

## 歯科外来 (予約制)

休診日 火曜日/金曜日/祝日

診療時間は内科と同じです。

※ 初診・急患は随時受け付けます。

## 皮膚科外来

毎週木曜日 午後 4 時 ~ 6 時

## 神経内科外来

月 1 回土曜日午後と日曜日外来

1/7 (土) 1/8 (日)

2/4 (土) 2/5 (日)

## 整形外科外来 (予約制)

1/24 (火)、1/25 (水)

2/28 (火)、2/29 (水)

9:00 ~ 12:00

## 眼科外来 (予約制)

1/7 (土) 2/4 (土) 9:30 ~ 12:00

## リレーエッセイ

最近思う事



宮川 美春

息子に「お母さんってどんな人？」と聞いてみた。

息子は「僕らにとっては面白い人だけど、お母さん他の人にはそういう所見せないもんネ」と答えがかわってきた。一瞬ドキッとした。まだまだ幼いと思っていたが、客観的視点で考えてある返答に成長を感じた。

良い母親であろうと努力する日々、思っている以上に子の成長は早いものだ。小六で、身長・体重もすでに追い抜かされ、色々持ってくる課題は難の極み、頭を痛める今日この頃・・・  
相変わらずより母親の答えを見出すことができず、隣の芝生”に羨ましさを感じる。

親は大きな船の舵取り役であろうか？しつかり道を定め、迷わぬ様、転覆せぬ様舵を取り、先を照らし続ける事が出来る様と願いつつ・・・今日も雷を落とす・・・嗚呼 大人になりたい・・・

2012年4月から

## 院長に松井善典先生、副院長に宮地純一郎先生着任決定



宮地 純一郎 先生

この度、副院長として浅井リハビリテーションクリニックに赴任する予定の宮地と申します。

私自身は、島根で生まれ、愛媛で育ち、大阪の大学を出て医者になりました。

静岡で医者をはじめ、岐阜で山の良さを知り、今は北海道の診療所で働いております。滋賀という土地に足を踏み入れるのは初めてになります。関西に戻るのも2005年の大学卒業以来7年ぶりです。

私が今まで縁がなかったこの地に来るきっかけになったのは、この度一緒に赴任する松井医師と学生時代からの親友で、いつか一緒に医療をやっという話していた仲だったという「縁」からです。私は人の自分らしさや温かみに触れるのが好きです。だからこそ、病気だけでなく、その人自身、時には家族や地域のことも考えながら医者をするという道に入ったのだと思っています。

その人一人一人の自分らしさが病気によって損なわれないように、予防にも治療にも真摯に取り組みたいですし、たとえ、なおせない時であっても、その人らしい人生が病いと共にでも送れるように、医療の専門家として、色々な形でお手伝いをできればと思っております。そのためには、医者として何かを提供するという立場にもなる時であれば、同胞のように「一緒に作っていく」という形でお手伝いする時もあると思います。

先日、この地を初めて訪れた時に、私が山のよさを知った岐阜県北西部の診療所ととても雰囲気似ていて親しみを覚えました。これも何かの「縁」だと思えます。

親友との「縁」、関西との「縁」、そしてこれから作られる皆さんと「縁」を大切に住民の皆様のためのよい医療、ひいてはよい地域創りにも協力していきたいです。

まだまだ、人間としては未熟なところはあるですが、精一杯お付き合いしていきたいと思えます。

住民の皆さまからもご指導のほど、よろしくお願いたします。

認知症を知ろう！

④

### 認知症の治療薬

昨年、新たな認知症の薬が相次いで発売されました。現在では4種類がアルツハイマー型認知症に対して保険適応となりました。

残念ながらどの薬も認知症を治すことはできず、認知症の進行を若干遅らせるだけです。大雑把に言う平均して半年〜1年程度進行を遅らせると言われています。

使用すると一時的に記憶力がよくなったり混乱が収まったりすることもありますが試してみる価値はあると思います。但し、薬を飲んでいれば解決ではありません。将来認知症が進行することを見越して生活環境を整える必要があります。具体的には、ご家族など周囲の方々が認知症を理解し適切な対応ができるようになること、将来を見越して介護保険サービスの内容を検討したりすることです。ワクチンなど認知症の予防・根治を目指した治療法が研究されていますが、現段階では認知症の薬はとも限られた効果しかなく、介護保険サービスなど他の方法と組み合わせることが重要です。

# 歌謡ショー

## 通所リハビリ

### からの お便り

いよいよ冬将軍が到来し、吹く風の冷たさも厳しさを増して参りました。季節も移り変わり地域の皆様方に於かれましては、

体調管理に留意されお風邪を召しません様お気を付け下さい。さて先日当施設デイホールにて、うぐいす会(ボランティア)の6名による歌謡ショーが行なわれました。



プログラムは、

1. 民謡舞踏 どじょうすくい
2. 歌謡吟舞踏 白虎隊
3. 歌 お吉
4. 歌 悲しき口笛

5. 浪曲佐渡情話
6. 歌 青い山脈
7. 歌 星影のワルツ

以上の内容で、とてもボランティアとは思えないほどの本格的な大道具、小道具、話術、技芸を以って、歓声あり笑いありとアツという間の1時間を利用者様、職員共に有意義に過ごす事が出来ました。今後もボランティアの皆様のお力添えで、利用者様の笑い声、笑顔、歓声を沢山見聞きできることが出来ますようお願いしたいと思っております。次回再びやまびこ会の皆様とお会いし感動を頂くまでの間しっかりリハビリをして楽しみにお待ちしましょう。

稿者：岸江文明



# ボランティア通信

去る 11 月 28 日(月)に愛知県から「絵手紙」のボランティアの方が来てくださいました。なんと今回はほぼ全員が参加できみんなでワイワイと楽しく絵手紙を書くことができました。

初めての方、何度か書いた事がある方、みんな先生に教えて頂きながら一生懸命書いておられました。また来て下さるそうなので、みんな楽しみにしています。



初雪が降る前に、「畑に堀りにおいで」とある利用者の方からお誘いのお電話がありました。行くと、畑で待っていて下さり、20 本以上の大根を快く下さいました。他の方からも白菜やかぶら、お漬物など、色々と頂いています。皆様ありがとうございます。

## 編集後記

新年を迎え、初めは明るいお話でとふと考えたとき、私事で恐縮ではありますが、子供の誕生ということがあります。まだ母体の中におりますが、昨年5月末に結婚をはたし、式の翌日に子供を授かっていることを知って8カ月、ようやく臨月と至りました。私にとって今年家族が増え、賑やかですが大変な年になりそうです。

一年の計は元旦にありと申しますが、皆様色々考えておられるかと思えます。私の今年の抱負は「まっとうな親になる」ということで、日々精進していこうと思います。末筆ではありますが、今年もあざいリハビリテーションクリニック並びに日野草をよろしく願い申し上げます。(水谷)

在宅ケアを支える職員を募集しています

●看護職

●リハビリスタッフ(OT、PT、ST)

●介護職(夜勤可能な方、常勤登用あり)

利用者宅への訪問医療(看護、リハビリ)と通所リハ、短期入所ケアを組み合わせて、利用者が住み慣れた地域と我が家で最期まで安心して過ごしていけるよう支援していきます。

(体験研修、施設見学は随時受け付けます。ご連絡は0749-76-8111まで)

☆「日草」購読ご希望の方へ、郵送料を「負担頂けば、郵送させて頂きます。」